

第1課 文法資料

1. 「です」に相当する言葉

現在の話をする場合、普通は「です」に相当する言葉を使いません。

Где почта?

どこですか 郵便局は

名詞を名詞で説明する場合には、横線「 — 」(ダッシュ)でつなぐことがあります。

Москва – столица России.

モスクワは 首都です ロシアの

文語では「 есть 」が使われます。この場合の「 есть 」は連辞といいます。

Человек есть тайна.

人間は である 神秘

2. 「あります」に相当する言葉

あることがわかっていて、場所だけを尋ねる場合には、「 есть 」は不要です。

Почта там.

郵便局は あそこです

あるかどうかを尋ねる場合には、「 есть 」を使います。

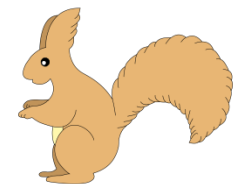
А телефон там есть?

では 電話は そこに ありますか

複数の物がある場合でも、「 есть 」をそのまま使うことができます。

Там есть марки?

そこには ありますか (複数の) 切手が



белка